

中学校の各教科等の重点

目指す子供の姿

- 生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。
- 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
- よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付けている。

目指す子供を育成するための教師が取り組む具体的な実践内容

①実践的・体験的な活動の充実

◇実践的・体験的な活動を中心とし、生徒が学習の中で習得した知識及び技能を生活の場で生かせるよう、生徒の実態を踏まえた具体的な学習活動を設定する。

②問題解決的な学習の充実

◇生徒一人一人が、自ら問題を見いだして適切な課題を設定し、学習した知識及び技能を活用して、主体的・意欲的に課題解決に取り組み、解決のための方策を探るなどの学習を繰り返し行う。

◇生徒が、自ら設定した課題の解決に向けて、課題の解決方法の検討や解決に向けた実践活動において、他者と協働しながら解決の見通しをもって粘り強く取り組むことができる学習過程を計画的に組み立てる。

③ICTの効果的な活用

◇生徒の思考の過程や結果を可視化したり、大勢の考えを瞬時に共有化したり、情報を収集し編集することを繰り返し行い試行錯誤したりするなどの学習場面において、ICTを積極的に活用する。